

## 第143回 教育研究評議会議事要録

日 時 平成27年12月15日(火) 16時00分～17時18分

場 所 大学本部棟5階第1会議室 (TV会場: 医学部管理棟2階学長室)

### 出席者

(評議員) 島田学長、早川理事、堀理事、下間理事、杉山理事、藤井理事、岩崎副学長、中村教育人間科学域長、武田医学域長、豊木工学域長、黒澤生命環境学域長、竹内附属図書館長、

大隅・時友・杉田・佐藤・柴田・熊田・坂本・柳田・風間各教授

(列席者) 鮎川監事、古井監事、白沢学長補佐

高村総務部長、中村人事部長、本多財務管理部長、松永施設・環境部長、

清水教学支援部長、大木総合情報戦略部長、山田医学域事務部長、山田研究支援課長、

望月企画課長、小林総務課長、杉浦人事課長、九鬼財務管理課長、梶原教務課長、

佐野教育人間科学域支援課長、島田工学域支援課長、平出生命環境学域支援課長、

石原監査室長

### 議事要録確認

第142回教育研究評議会(27.11.17開催)議事要録を確認した。

### 報告事項

#### 1 役員会の開催状況について

下間理事から、第164回役員会(27.11.26開催)の開催状況について、資料1により報告があった。

#### 2 大学院総合研究部会議の開催状況について

下間理事から、第16回大学院総合研究部会議(27.12.8開催)の開催状況について、資料2により報告があった。

#### 3 助教の採用報告について

下間理事から、助教2名の採用報告について、資料3により報告があった。

・平成27年12月1日採用 生命環境学域生命農学系 特任助教

・平成27年12月1日採用 生命環境学域環境科学系 特任助教

#### 4 学生の学籍異動について

堀理事から、学生の学籍異動について、資料4により、平成27年度11月期の休学・退学・復学・除籍許可者数の報告があった。

#### 5 平成27年度卒業(修了)予定者進路状況について

堀理事から、平成27年度卒業(修了)予定者進路状況について、資料5により、平成27年12月1日現在の学部別就職内定率及び各学部別内定状況の推移(平成25年度から平成27年度)の報告があった。

- 6 平成 27 年度山梨大学客員教授称号授与及び非常勤講師の委嘱について  
早川理事から、平成 27 年度山梨大学客員教授称号授与及び非常勤講師の委嘱について、資料 6 により、社会連携に関係する候補者 12 名から内諾が得られ、社会連携・研究支援機構運営委員会で承認された旨の報告があった。  
学長から、他に候補者がいる場合は、各学域長から随時推薦願いたい旨の依頼があった。
- 7 「CITI JAPAN e-learning 教材」を使用した研究倫理教育の実施状況について  
早川理事から、本学の研究活動における不正行為の防止に関する取り組みとして、すべての研究者等に受講を義務付けた「CITI JAPAN e-learning 教材」を使用した研究倫理教育の実施状況について、資料 7 により、12 月 1 日現在の各学域等の受講状況の報告があり、未受講者に対して個別に受講指導を徹底し、全員の受講を目指している旨の説明があった。また、各学域長に未受講者への対応について協力依頼があった。
- 8 COC+事業における全学共通経費の負担について  
杉山理事から、COC+事業における全学共通経費の負担について、資料 8 により、地域未来創造センター設置に伴う環境整備費等として 150 万円負担することとする旨の報告があった。
- 9 平成 26 事業年度剰余金の使途承認について  
杉山理事から、平成 26 事業年度剰余金の使途承認について、資料 9 により、文部科学大臣の承認を受けたことに伴い、教育・研究・診療の質の向上及び組織運営の改善に充てるための目的積立金（約 8 千万円）として病院再開発に使用する旨の報告があった。
- 10 平成 27 年度予算の執行状況について  
杉山理事から、平成 27 年度予算の執行状況について、資料 10 により報告があり、年度末に向け、各学域等においては早期予算執行に努めるよう依頼があった。

## 審議事項

- 1 教員の採用（昇任）選考（案）について  
下間理事、中村教育人間科学域長及び武田医学域長から、教員の採用（昇任）選考（案）について、資料 11 及び机上配付回収資料により、5 名の教員に係る選考経緯等説明があり、審議の結果、これを承認した。  
武田医学域長から、医学域において本学卒業生で女性初の教授が選考された旨の補足説明があった。
  - ・平成 28 年 4 月 1 日採用 教育人間科学域教育学系 准教授 3 名
  - ・平成 28 年 4 月 1 日昇任 教育人間科学域人間科学系 教授 1 名
  - ・平成 28 年 1 月 1 日昇任 医学域臨床医学系 教授 1 名
- 2 平成 27 年度研究休職者（案）について  
下間理事から、平成 27 年度研究休職者（案）について、資料 12 により、医学域臨床医学系助教 1 名の新規無給休職の推薦である旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 3 教員の処分（案）について  
冒頭に学長から、前回（27.9.16 開催の教育研究評議会）教員の処分事案において、実名入りの机上配付資料の説明に基づき審議したが、その後、構成員からの意見を踏まえて執行部で検討した結果、従前のおり実名を出さない口頭説明によることとした旨の説明があり、その他ハラスメント関係で意見があれば執行部に提出願いたい旨の依頼があった。  
下間理事から、大学院総合研究部医学域の教員による人権侵害行為（ハラスメント）に関し、キャンパス・ハラスメント防止・対策委員長からの報告に基づき学長から指示された追

加調査結果の報告を踏まえて人事委員会で事実確認のための調査を経て審査した結果について、口頭により説明があり、審議の結果、当該教員を懲戒処分として減給に処すること及び監督者である医学域長に対して厳重注意を行うことを了承した。

なお、必要な決裁処理を経て学長が処分を決定し、懲戒処分書及び懲戒処分説明書を当該教員に交付後に処分の効力が発生し、その後に公表することとしており、それまでの間は情報秘匿に留意願いたい旨の依頼があった。

4 平成 28 年度山梨大学・読売新聞 連続市民講座（案）について

学長から、平成 28 年度山梨大学・読売新聞 連続市民講座（案）について、資料 13 により、「創る～山梨のチカラを活かして～」をテーマに開催したい旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

下間理事から、講師候補者については、各学域からそれぞれ 4 名を選出の上、各人の講演題名及び講演概要と共に、来年 1 月 12 日（火）までに教務課へ提出するよう依頼があった。

5 タマサート大学との研究・教育交流に関する大学間交流協定締結（案）について

堀理事から、タマサート大学との研究・教育交流に関する大学間交流協定締結（案）について、資料 14 により、協定を締結する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

6 ボルドー大学との研究・教育交流に関する大学間交流協定締結（案）について

堀理事から、ボルドー大学との研究・教育交流に関する大学間交流協定締結（案）について、資料 15 により、協定を締結する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

7 ジョグジャカルタ大学との研究・教育交流に関する大学間交流協定締結（案）について

堀理事から、ジョグジャカルタ大学との研究・教育交流に関する大学間交流協定締結（案）について、資料 16 により、協定を締結する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

8 山梨大学国際交流委員会規程の一部改正（案）について

堀理事から、山梨大学国際交流委員会規程の一部改正（案）について、資料 17 により、同委員会委員に国際交流担当副学長及び教学支援部長を加えることとした旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

9 山梨大学学生寄宿舍芙蓉寮規程の廃止及び同細則の制定（案）について

堀理事から、山梨大学学生寄宿舍芙蓉寮規程の廃止及び同細則の制定（案）について、資料 18 により、学生寄宿舍である芙蓉寮の寄宿料の納入方法の変更（銀行口座引落）に伴い関係規則の整備を行う旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

10 国立大学法人山梨大学大村智記念基金規程の制定（案）について

杉山理事から、国立大学法人山梨大学大村智記念基金規程の制定（案）について、資料 19 により、大村智先生の記念基金を設立することに伴い、基金の管理運営について定める規程を制定する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。また、机上配付資料により、基金への寄附のお願いについては、学外には案内を開始しており、学内にはイントラ掲示板で周知するとともに執行部を代表する理事が各学部の教授会に出向いて説明を行い、協力を依頼した旨の説明があった。

なお、各学部の教授会における説明時に出された意見等について、以下の対応とする旨の補足説明があった。

- ・ 奨学寄附金を基金の寄附に充てることのできるようにする予定。追ってその取扱いを財務管理課から通知する。
- ・ 平成 28 年度税制改正に伴う個人寄附に係る税額控除等の対応について、新しい情報が入り次第財務管理課から周知する。（イントラに掲載）

- ・ 寄附金の集金時期について、12月中か来年1月以降を選択可能とした。（イントラ掲載）
- ・ 寄附目的（奨学支援事業）を把握するための選択欄を新設した。（イントラ掲載）

学長から、それぞれの意見を踏まえて対応していく旨の説明があり、多くの教職員に協力願いたい旨の依頼があった。

#### 11 平成28年度学内予算編成基本的な考え方（案）について（継続）

杉山理事から、継続審議としていた平成28年度学内予算編成 基本的な考え方（案）について、資料20により、学内予算のシミュレーションによる不足額への対応として、「事業費3割削減」、「研究費2割削減」などにより予算配分の縮減を図るとともに、教員間接経費比率の見直し、省エネ強化などによる増収策を実施する予定である旨の説明し、「事業費3割削減」の部分について各学部・センター毎に試算表案を作成したので、各部局において参照しシミュレートするよう依頼があった。

審議の結果、今月末の予算内示を踏まえたうえで、引き続き財務管理課において不公平感が生じないように精査を進め、継続して審議することとした。

※ 次回会議 平成28年1月19日（火）16時00分からの開催を確認した。

以上